近畿地方整備局

資料配付

配布日時

平成19年4月27日 14時

能登半島地震で被災した道路の復旧状況について

件 名

~ゴールデンウィーク前に能登半島の道路が概ね復旧しました~

〇 平成19年3月25日の能登半島地震では、能登半島の生活と 産業を支える幹線道路である能登有料道路をはじめとして、国道 249号、主要地方道七尾能登島公園線能登島大橋等の幹線道路 が一時通行止めを余儀なくされましたが、4月27日10時に能 登有料道路が全線開通し、能登半島の道路は概ね復旧しました

概要

〇 石川県と国土交通省は、今後、残る道路の復旧に向けて、引き続き一丸となって取り組んでいくとともに、能登半島地域の重要な産業である観光を支援するため、石川県が実施する「能登半島地震風評被害払拭キャンペーン」と連携し、国土交通省のホームページで観光情報を提供する他、全国の道の駅等で27日から能登半島地域の観光キャンペーンポスターを順次掲示するなど、能登半島の復興に向け努力してまいります。

(参考)

国土交通省では、石川県及び輪島市の要請を受け、能登有料道路や国道249号等の幹線道路の早期復旧に向けて、橋梁や地すべり等の専門家を派遣しました。また、北陸地方整備局の職員による被災状況調査や災害査定資料作成支援を実施するなど、技術的に支援しております。

取り扱い	テレビ・ラジオ:	
	新 聞:	

配布場所 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ

 石川県 土木部 道路建設課長 鶴井

 TEL 076-225-1720

問合せ先

国土交通省 道路局 国道・防災課 道路防災対策室 課長補佐 大城(内線37662)

TEL 03-5253-8111(代表)

03-5253-8489(直通)

能登半島の道路の主な被災及び復旧状況 (平成19年4月27日 10:00)



道路の主な被災及び復旧状況



能登有料道路(横田IC付近)



能登有料道路(豊川橋付近)



わじま うらかみ わじまし おおざわまち (主)輪島浦上線(輪島市大沢町)

能登半島の観光支援のための取り組み

- ・能登半島の道路に関する最新の状況を北陸地方整備局のホームページに掲載(国土交通省のトップページ http://www.mlit.go.jp からリンク)。
- •道路関係のホームページからリンクするとともに、観光協会等(日本観光協会、日本旅行業協会、能登半島広域観光協会、和倉温泉観光協会等)のホームページからリンクするとともに、石川県のホームページと相互リンク。
- •全国の道の駅でも道路の復旧状況、観光情報について情報提供。

能登半島の道路復旧状況について

生要観光施設へのアクセス運路は全て確保されています。 通行止め箇所は、現在1箇所ですが、迂回路があります。

最新の情報を表示するためには再読み込みをかけてください。 なお、今後、随時道路復旧状況について情報提供していく予定です。

4月 27日(金)	10:00現在(近	直路	等の状況)
道路の状況			
(1) 能登有料 道路	:横田 IC~ 穴水IC間	→	4月27日10時に 全線開通しまし た。
(2) 国道249 号	:輪島市町 野町曽々木	→	通交止めです が、(主)珠洲里 線で迂回が可 能です。
他の交通機関	などの状況		
(3) 空港	能量空港	-	通常通り運飲中
(4) 新達	JR西日本、のと鉄道	-	通常通り運航中
(5) /CX	北陸鉄道	-	金便運動中(一部区間運休中)
			交通の福祉と
現実情報(リンク)			
静養観光ポータルサイト のとねっと	総登空港利用促進協議会		att to
おもてなし年島・教査	能量半島広域観光協会		

元気宣言、能登。 🔮



能登半島の道路の復旧状況のホームページ http://www.hrr.mlit.go.jp/road/noto_jishin/

(参考)能登半島の道路の早期復旧に向けた 国土交通省の取り組みの状況

① 資機材の支援

・石川県管理の国道や輪島市道へ照明車(のべ174台)、衛星通信車(のべ60台)、橋梁点検車(のべ15台)、遠隔操縦式バックホウ(のべ60台)等を派遣





② 被災状況調査や災害復旧の支援

・ヘリコプターやバイクや自転車等を活用した被災状況調査や災害復旧資料の作成、復旧対策の支援等を実施するため北陸地方整備局職員等(のべ823人)を派遣





③ 専門家派遣

・石川県管理道路や石川県道路公社管理道路、輪島市道について、復旧方法等に関する技術的助言を行うため、国土技術政策総合研究所及び独立行政法人土木研究所の専門家(のべ25人)を現地に派遣。